

令和２年度鹿屋市一般会計補正予算（第９号）の概要

1 12月補正予算編成方針

12月補正予算は、県補助の決定を受けて実施する事業経費を追加計上するほか、事業進捗上、早急に実施する必要のある事業を中心に編成しました。

2 歳入歳出予算補正

補正予算額 906,866千円（一般財源 17,181千円）

補正後予算額 72,078,775千円（一般財源 31,799,151千円）

（対前年度同期比 13,061,114千円 22.1%の増）

3 主な事務事業

①ふるさと鹿屋応援基金積立		財政課
内 容	ふるさと納税による寄附金の増加が見込まれることから、その増額分をふるさと鹿屋応援基金へ積み立てます。 （年間見込み 2,000,000千円 → 2,600,000千円）	
事業費	600,000千円 （財源内訳：ふるさと鹿屋応援寄附金 600,000千円）	

②ふるさとPR促進事業		ふるさとPR課
内 容	ふるさと納税による寄附金の増加が見込まれることから、返礼に要する経費等を計上し、本市の認知度向上と寄附額の増加による地域の産業振興を図ります。	
事業費	279,347千円 （財源内訳：ふるさと鹿屋応援基金繰入金 279,347千円）	

③強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業		農林水産課
内 容	令和２年７月豪雨により被災した(株)第一鹿屋青果地方卸売市場の被災施設の復旧を支援します。	
事業費	8,208千円 （財源内訳：県 8,208千円）	

④道路整備事業（２号水道線道路改築工事外） （債務負担行為限度額41,000千円）		道路建設課
内 容	工事の発注・施工時期の平準化を図るため、ゼロ債務負担行為を設定します。	
事業費	41,000千円（市債 24,700千円、一般財源 16,300千円）	